

オレ詐欺未然に防げ「ホッ」 宇治市

とっさの機転でオレ詐欺の被害から高齢者を救ったバイク便業者が7日、宇治署で感謝状を贈られた。贈呈されたのは、京都市南区にある(株)スコの荒木代表取締役



感謝状を手にする(株)スコ・荒木代表取締役

役(50)。同社は保険代理店兼バイク便業を営む。全国的にバイク便を利用した詐欺事件が増えており、同社が加盟する日本バイク便協同組合では詐欺案件への注意喚起も行われているという。

先月26日、宇治市内に住む80代男性から同社へA4判レターパックの依頼が入った。配達先は大阪府内のある事務所、電話番号の欄には携帯電話の番号が記されていた。ふと不審に思った荒

木さんは配車係に尋ねたり、実在する事務所かインターネットで調べると「ない」と確信。目的地へ走るライダー(40)を止め、依頼主である男性に直接電話したが、「息子からの依頼」と信じ切っている男性は逆に怒りだす始末。息子と名乗る相手からの催促電話をやりわりとかわし警察に連絡し、中身の1100万円が奪われるのを防いだ。

栗田幹典署長から感謝状を手渡された荒木さんは「110番するか仕事を遂行すべきか悩んだ」と当時を振り返り、「リスクは高いがやってよかった」とホッとした様子をみせた。